



# 田原の杜

北九州市立田原中学校

学校通信 4月号 No.1

発行責任者 校長 寺田 訓康

TEL 472-3321

令和5年4月14日発行

## ■ 令和五年度 NEW 田原中学校が START !

4月11日(火)に新入生171名を迎え、540名の生徒と33名の職員で、NEW 田原中学校がSTARTしました。

田原中学校の皆さん(先生たちを含めて)にお願いしたいのは、「あなた自身を・友達を・先生を・勉強を・スポーツを・そして田原中を」好きになって欲しいということです。人間ですから誰でも好き嫌いはあります。でも初めから「この人とは合いそうにないな」とか「この教科は苦手だな」と思っていたらどうなるのでしょうか?見るもの、聞くものが嫌に感じるのではないですか?逆に、「この人とは気が合いそう」とか「面白そうな教科だな」と感じたら、同じことを言われても、感じ方が違ってくると思います。

新学期、新しい学級、新しい部活動などで不安を感じている人もいるかもしれません。それは当然のことだと思います。不安な点は、先生方やお家の方に相談してください。そして、力を合わせて、少しずつ解決していきましょう。併せて、皆さん自身でプラス思考でポジティブに捉えられると良いかもしれませんね。この考え方は、今後皆さんが生活していくうえで、きっと役に立ちます。人生の練習を兼ねて取り組んでみてください。

## ■ お世話になりました。よろしくお願いします。

### 《離任者・着任者の紹介》

- 離任された先生方です。新しい場所での活躍を祈念しています。

個人情報保護のため削除しています。

- 着任された先生方です。よろしくお願いいたします。

個人情報保護のため削除しています。

お世話になった先生方、ありがとうございました。新しく来られた先生方と一緒により良い田原中学校にしていきたいです。これからも、田原中学校を見守っててください。

## ■ これからの予定です。(変更になることもあります。)

- 4月17日(月) 代議・専門委員会 (1年生は初めて)
- 18日(火) 全国学力学習状況調査 (3年)  
※今年度は、国・数・英を調査します。質問紙と「英語の話すこと調査」は28日に実施します。
- 19日(水) 歯科検診
- 20日(木) 部活動発足会
- 21日(金) 子ども読書の日  
※今年も「そねっと」に作品を掲示させていただきます。頑張ってください!
- 26日(水) 交通安全教室 (6校時)  
自転車通学者集会、
- 27日(木) 1年ふれあい合宿説明会 (5校時)  
3年進路・修学旅行説明会(6校時)
- 28日(金) 全国学力・学習状況調査 (3年)  
※英語「話すこと」調査、生徒質問紙
- 5月2日(火) 代議・専門委員会
- 9日(火) 心臓検診 (1年)
- 10日(水) 内科検診
- 11日(木)~12日(金)中間考査  
※一年生は、初めての考査です。(裏面に続きます。)

## ■ 171名の新しい仲間が参加しました!

### 《540人で楽しい田原中を作りましょう!》

春の陽射しと新緑に包まれながら、ちょっと緊張した面持ちで171名が4月11日に入学しました。上級生の皆さんも入学したところを思い出してください。中学校生活に期待する半面、心配なこともあったのではないのでしょうか?1年生の皆さんは、分からないことがあれば、遠慮せずに先輩に尋ねてください。きっと先輩たちは、皆さんの役に立てると喜んで教えてくれます。また、先輩の皆さんは、新入生の立場に立って、優しく言葉かけをしてあげてください。そうして、先輩と後輩の信頼関係が深まることは、より良い田原中への第一歩につながります。みんなで力を合わせて頑張りましょう!



何組になったのかな?



先輩が優しく教えてくれました。



担任の先生はどんな人?

## ■熊本地震から6年経ちます。



4月16日で、熊本地震発生から7年がたちます。初めの地震（余震）は、4月14日の夜10時ごろ、本震は4月16日の1時30分ごろに発生しました。北九州市でも揺れたので覚えている人もいるかもしれませんが。左の写真は、その年の5月の熊本市内の様子です。家族がいたので片付けに行ったときに撮影しました。出かけるときも高速道路が渋滞していて、車に乗っていても揺れて、怖かったことを覚えています。

私たちにできることは、もし地震が起きたときのために

- ・環境を整えておくこと

（地震で倒れそうなものはありませんか？先生の家族の家は冷蔵庫が倒れていました。）

- ・避難方法を確認しておくこと

（深夜であれば、着替えや靴は近くにありますか？避難する場所を家族と確認していますか？）

- ・余裕があれば周りのお年寄りや小さな子に手を貸してあげる気持ちを持つこと

等があげられます。

日頃から「もしも」を想定しておきましょう。

この写真は、昨年も掲載しました。これからも私自身が、忘れないように毎年、使用しようと思っています。